

## 副町長就任あいさつ



小野町副町長 阿部 京一

このたび私こと、令和2年小野町議会定例会3月会議において、ご同意をいただき、4月1日付けで、町長から副町長として、任命いただきました。

平成28年4月から4年間、町民の皆さまの福祉の向上に、鋭意努力してまいりましたが、その間、町民の皆さまには、多くのご指導ご助言を賜りました。誠にありがとうございました。

就任4年目は、元号が「令和」に改まりましたが、昨年の秋には台風19号によりこれまでに経験したことのない記録的な大雨に伴い、町内各地区で被害が発生しました。

そして、令和元年から令和2年を迎えて間もなく「新型コロナウイルス」感染が猛威をふるい、現在も世界を震撼させており、町民の皆さまも不安な日々を過ごされて

おりますことに心からお見舞い申し上げます。町は現在、新型コロナウイルス感染から町民の皆さまを守るため、対策本部を設置し情報収集に努め、徹底した注意喚起を促して、ひとりの感染者も出さぬよう努力しております。

今後とも町長の補佐役として、町が目指す「幸せを実感できる町づくり」実現のため、スピード感を持って、さらには町議会への丁寧な説明を行い、協力関係のもと「総合計画」に示した主要プロジェクト、さらに重要課題として捉えております、人口減少対策について「創生総合戦略」や「過疎計画」に基づく事業がスムーズに実施できるように、全力を尽くしてまいります。

そのほかにも、山積される町が抱えるさまざまな取り組みや問題などへも、町長の補佐役として全力を注いでまいりますので、引き続き町民の皆さまのご指導とご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

## 祝 百寿長老



ハツノさん(中央)とご家族の皆さん

長谷川ハツノさん(湯沢)が2月19日、満百歳の誕生日を迎えました。百歳のお祝いは、2月23日に自宅で催され、町長から小野町賀寿および福島県賀寿が贈呈され、小野町議会と小野町社会福祉協議会から花束が贈られました。長谷川さんは田村市(旧滝根町)生まれで、子が7人、孫が19人、ひ孫が25人、やしやごが3人います。好きな言葉は「ありがとう」、長寿の秘訣は「家庭円満であること」と話していただきました。おめでとうございます。

## 園児へ手作りのマスクをいただきました



寄贈されたマスク

町民の方から、幼児教育施設の園児たちへ手作りのマスクを寄贈していただきました。新型コロナウイルス感染症によりマスクが不足している中、園児たちのためにと一枚一枚心を込めて作っていただきました。このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。